

お元気ですか

題字は古川名誉院長

広報誌“お元気ですか”の発刊にあたって

理事長 丸山正董

皆様こんにちは！

このたび、丸山記念総合病院は広報紙“お元気ですか”を発刊することになりました。

当病院は、明治29年より地域の皆様とともに歩んで参りました。昭和11年より産婦人科を中心とし、昭和40年より組織も大きくなり地域の中心の病院として救急医療にもたずさわって参りました。ことに“日曜日の診療”は当病院の特徴とされるものであります。

岩槻市も4月から、さいたま市岩槻区となり115万人を擁する政令指定都市の一員になります。その東側地域を担う病院として新たな意気込みで参加するつもりです。

- 1) 安全な医療の提供
- 2) 誠意ある対応
- 3) 地域との関わり合い

を病院理念として掲げ、よりいっそうの貢献を目指し飛躍につなげたいと思います。



医療に対する皆様の関心は高くなり、自分の病気に対しより良い医療の供給が望まれる時代となりました。当院も良質なそして安全な医療の提供を目指し、患者さまに対し治療の内容を分かりやすく説明し、互いに納得できる信頼関係構築に向けて努力し、皆様のご期待に応えられるよう一致団結して、誠意ある対応を目指して行きたいと考えております。救急医療の充実はもとより地域の皆様に愛される病院として、高度医療にまた急性期医療にさらに在宅医療にまで、皆様の健康維持のお役に立つように病院機能を整えて行くつもりでおります。

皆様にご満足戴けるように、全従業員一丸となってサービス向上に邁進することが必要だと感じております。スタッフの面では、まだご満足いただいているとは言えませんが、これからも教育や研修に努め、充実した人材を育てて行きたいと思っております。また医療連携を充実させ地域の医療機関の諸先生とも連携をとらせて戴き、患者さま中心の地域内の病院として患者さまに対するきめの細かい医療を目指していきたく思います。発刊にあたり皆様の暖かいご指導とご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

4月より、新棟が開設されます。それに伴い旧棟の改築を行います。しばらくの間皆様にご迷惑をおかけ致しますが、ご協力のほどよろしくお願い致します。

目次

理事長 あいさつ	1
患者様満足度調査報告	2
トピックス（放射線科より）	3
新棟のお知らせ	4
お知らせ	4
当院ご利用の皆様へ	4

昨年の7月に、外来・入院患者様を対象に、満足度をお聞きするアンケート調査を行いました。

当院は、市内の中心的な医療機関として、MRIなどの高度な医療機器を備えるとともに、24時間の救急体制をとって運営していますが、当院が患者様にとってよりよい病院となるために、患者様の満足の度合いやご意見をお聞きし、病院運営に反映させていくことが必要だと考えています。

○調査項目○

① 接遇について

- * 応対時の言葉づかいおよび態度
- * 身だしなみ、話をよく聴いてくれるか
- * 説明や案内がていねい、また質問や相談がしやすいか

② 施設の設備等

- * トイレは清潔で使いやすいか
- * 見取り図や案内表示は分かりやすいか
- * 病室について
- * 入院時の食事のメニューと味についてなど

○回収結果○

- ・外来 配布数：1100枚 回収数：971枚 回収率：88.3%
- ・入院 配布数：120枚 回収数：107枚 回収率：89.2%

こんな結果が出ました!!

接遇に関しては、職員に対しての満足度は非常に高いものでした。しかし、“質問や相談はしやすいですか”との問いに対する満足度は比較的低い結果となりました。

また、病院食・病院の老朽化による設備面につきましても、満足度は低い結果となりました。

今後、順次改善していきます！

① 診察室でのプライバシーの確保

現在建設中の新棟では、患者様のプライバシーが十分に保たれるように配慮されております。また、旧棟に関しても今後リフォームの計画がありますのでご利用しやすいようトイレ等改善実施予定です。

② 待ち時間の軽減

待ち時間の長い整形外科では、番号札をお渡ししてお待ちいただいております。順番が把握できるようなシステムで診療を行っています。このシステムがすべての診療科になじむものでもありませんので今後、待ち時間がわかるような表示板等の設置などを検討したいと考えております。

③ 病院食の改善

温冷配膳車の導入を実施いたしました。食器類の変更で、温かいものは温かく、冷たいものは冷たく食事をおいしく食べて頂くように努力しております。また、各患者様に合わせた病院食、より安全でおいしい食事を提供することによって入院中の楽しみを増やしていきたいと考えております。

ご協力ありがとうございました



増加する乳癌

食生活の欧米化、少産、晩婚といったライフスタイルの変化により、近年乳癌にかかる割合は年々増加しています。

発症のピークは40～50才代と比較的若く、壮年層での死亡が目立ちます。しかし早期発見であれば多くの場合治る病気とも言われています。

今回のトピックスは、当病院放射線科の最新の検査機器であるMRI・マンモグラフィ装置にスポットを当ててみました。

こんな方はご注意ください

- ◆ 初潮が早い、閉経が遅い
- ◆ 未婚、未産、高齢初産
- ◆ 高たんぱく、高脂肪、高エネルギー食を好む
- ◆ 親類で乳癌にかかった人がいる

定期的な検診を
おすすめします



マンモグラフィって？



マンモグラフィとは、乳房のX線撮影のことです。

乳房は比較的柔らかい組織で出来ているために専用の装置を用いて圧迫を加えながら撮影を行います。

圧迫による痛みが伴いますが、内部を広く観察するために均等に広げる必要があります。又、薄く広げることで被ばく量の低減にもつながります(1cm薄くすると被ばく量がおよそ半分に減少します)

※乳癌の早期発見には、定期的な自己検診が必要です。さらに年に一度は定期検診を受ける事をお勧めします。

脳の定期検診

脳に障害が生じた場合、体の各器官に悪影響を及ぼし、平穏な日常生活を送ることが出来なくなる恐れがあります。そのような重大な事態に見舞われないためにも、脳疾患の早期発見、治療をはかり未然に防ぐ事が大切です。

※次のような病気・症状が思い当たる方は、かかりつけの医師または当院・脳外科にご相談をお勧めします。

- 高血圧症・糖尿病・高脂血症・心臓病
- 身内に脳卒中に見舞われた人がいる
- 頭痛・頭重感・物忘れ・首や肩のこり・耳鳴り・めまい・ふらつき・手足のしびれ・眼痛・物が二重に見える……など

MRIと脳検査

MRIは身体への影響も少なく、注目を集める検査機器の一つです。

中でも脳疾患を発見するためには重要な検査の一つであり、病気の早期発見に役立っています。

特徴をいくつかご紹介いたします。

- 脳硬塞においてはX線CTで発見できなかった超早期および微小梗塞を発見する事が可能になりました。
- 脳血管の撮影には特別に薬を用いることなく非常に鮮明な血管像が得られます。
- 検査時間が多少長く、音が少しうるさいです。(ちょっとした間辛抱してください)

※MRIは脳疾患以外でも様々な病気で威力を発揮しています。機会がありましたらご紹介させていただきます。



新棟4月オープン



新棟建設におきましては皆様には何かとご不便をかけておりますが、1月に竣工し内部設備を整え4月オープンの予定です。

1階は待合スペースをゆったりとり、内科・整形外科・泌尿器科の外来フロアとします。診察室はプライバシーを守るように配慮しております。2階は産科専用フロアとして患者様やご家族様がくつろげるように随所に工夫を凝らしております。3階・4階は入院患者様のフロアで自然光が充分入り明るい空間になっております。これからも地域の皆様に安全でより良い医療サービスを提供できるようスタッフ一同さらに頑張っております。

引き続き旧棟のリニューアル工事を行いますのでしばらくの間、ご迷惑をおかけしますが、ご協力賜りますようお願い致します。

お知らせ

総合案内を設置しました。
玄関ホールで
9:00~12:30までの間
看護師長がお待ちしております。
受診に関する相談や、病院に関するご要望等も承ります。
お気軽にお声をおかけ下さい。



丸山記念総合病院を ご利用の皆様へお願い

健康増進法施行から2年を経て当院も敷地内禁煙が守られ、健康を預かる病院の役目を果たすべく、皆様のご協力に感謝しております。一方、時折、敷地外での喫煙による吸殻が、隣接する道路で見受けられます。公共の場所の美化にも、重ねてご協力をお願いいたします。

尚、病院での携帯電話使用について検討しておりますので、ご不便をおかけしておりますが、今しばらくお待ちいただくようお願いいたします。

皆様の健康をお預かりする、地域に愛される丸山記念総合病院であるために職員一丸となって、努力いたします。この広報誌へのご意見、ご感想等をお待ちしております。

広報委員会

広報誌“お元気ですか” 創刊号 平成17年2月
丸山記念総合病院 広報委員会
岩槻市本町2-10-5 TEL 048-757-3511
FAX 048-756-6061
URL <http://www.maruyama-hp.or.jp>